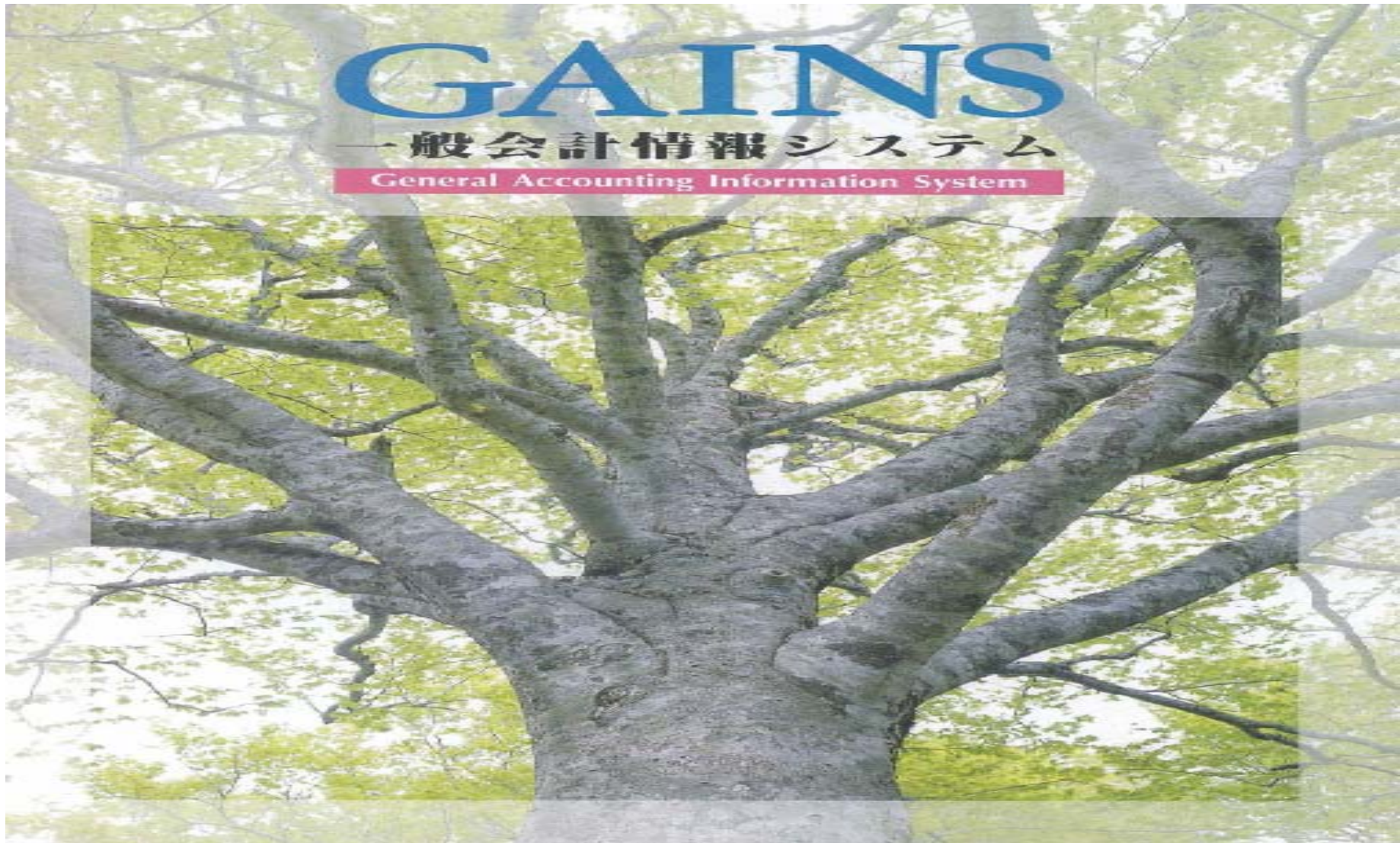


CTC

-IBM9406システム用一般会計システムパッケージのご紹介-



トータルシステムの中核として、IBM AS/400の特長を生かしながら「財務会計」・「管理会計」の融合をはかり、多様な企業の要望に応えられる汎用会計情報システムとして完成しました。

データベースによる会計情報管理で 経理事務の大幅省力化!!

あらゆる会計情報を柔軟に取り込んで、一元管理することができます。このことによりいつでも必要な会計情報を迅速にアウトプット。あらゆるカスタマイズ、セキュリティ・コントロールも柔軟に対応可能。財務会計の延長線上に管理会計の機能を配置することにより財務会計本来の姿を実現し、監査への対応も充分です。

1

人力作業を中断させない機能と、色々な情報が簡単入力

- * コード検索はすべてウィンドウ方式を採用したため、非常に見やすく現在の状況が判かりやすくなっています。さらにワンタッチで「総勘定元帳」、「補助元帳」、「仕訳帳」などを照会したいときに切換え表示。
- * 最大999行の仕訳入力で、多行にわたる仕訳も分割しなくてもすみます。
- * 帳簿の見やすさを考え、整理された摘要文の入力ができます。
- * 消費税処理に対応した「税込、税引自動計算」により消費税に関する処理が簡単にできます。

2

ダイナミックな照会機能

- * 最新データが即座に画面で掌握できます。「仕訳帳」、「試算表」から「総勘定元帳」、「補助元帳」、「仕訳伝票」へのドリルダウン照会機能。
- * あらゆる科目の会社及び部門別で「元帳」・「補助元帳」照会ができます。

3

キメ細かな元帳管理

- * すべての勘定科目に得意先、仕入先、従業員、銀行などの内訳コードが自由に設定できます。
- * 勘定科目の性格に合わせて、内訳コードの種類を限定することもでき、より正確な元帳管理が可能です。

4

企業の国際化に対応した外貨処理機能

- * 「為替レート」テーブルにより換算レートをコントロールし、さらに補助元帳の外貨別残高管理も可能です。

5

残高繰越処理不要の「オート残高計算機能」

- * システム的には月次繰越処理は行ないませんので、万が一の場合には過去のデータを修正することや、引き続いて新しい月での入力ができます。もちろん、通常は仮繰越期間を設定することによりその期間外の入力を禁止することもできます。
- * 同一会計期間内の仕訳データに修正・削除・追加があった場合には、それに連動して残高が自動的にリアルタイムで計算されますので安全・正確です。

6

データ・セキュリティーの完備

- * 電子承認機能による、不注意な仕訳データの変更や削除の防止が行えます。
- * 仕訳データの「入力」・「禁止」制御機能による月次決算のコントロール。

7

会計データの一元管理と有効利用

- * 総合的な会計業務が行えるように、「支払管理システム」、「手形管理システム」を包含しております。このことによりサブシステム化による不整合が発生しません。

8

他システムとのインターフェイス

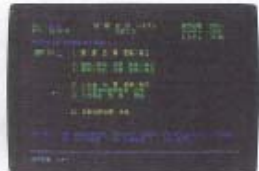
- * 他のシステムからデータを受取り、自動仕訳を起こすことができます。この機能の利用により、ユーザー独自の入力サブシステムの作成が行えます。

様々な入力援助機能により、簡単に仕訳データの入力が行なえます。使い込んでいくうちに、その威力をさらに発揮します。

強力なデータのチェック機能及び入力制御機能により、確かなデータの入力が行なえます。読める元帳作成を考慮した摘要文処理は、記帳担当者にも満足してもらえます。

照会作業は見やすい画面で行なえます。これはまるで帳簿の感覚。段階的な検索（ドリルダウン照会）で操作性抜群。

すべてのメニューは、オペレータの作業を考えた、使いやすいオプション構成になっています。また各オプションに必要な条件データは、ウィンドウ画面より入力しプログラムにわたされます。さらに、共通のコマンド・キー操作で、必要なシステム機能が実行できます。



これは仕訳データ入力メニューです。このメニューより「決算仕訳」、「入金伝票」等の仕訳データ入力プログラムが呼び出されます。



メモリーリミット・ロードポイントが必要なお知らせは、社員番号とそれに対応した暗証番号の入力が要求されます。メモリーリミット・ロードポイントにより又は、記録の実行が可能です。



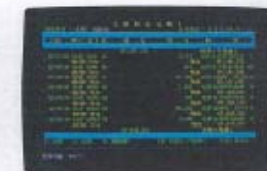
当財団の目的と仕訳の種類を説明する番号の入力が行なえます。この情報は仕訳入力・伝票情報に活用されます。



多様な検索機能が用意されています。状況に合わせて選択してください。



仕訳伝票の照会情報は帳簿を動かして見えます。さらに、伝票の印刷も行なえます。



元帳を見ながら、仕訳伝票・補助元帳も検索できます。F7キーを押すと、各行毎の残高も確認できます。



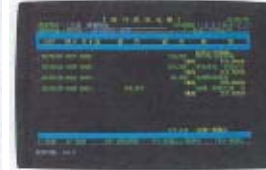
照会イメージの画面で仕訳の種類を選択しおくら入力できます。さらに、行オプションで自分の仕訳編集も行なえます。残高をよめた伝票帳簿も印刷可能。



科目検索もワンタッチで「ウィンドウ」表示し、選択入力できます。



取り戻す残高を修正したデータは、ここで編集・削除が可能です。削除は計数手帳の必要がありません。



金額を修正し、仕訳伝票の場合ができます。F4キーを押すと、摘要文の「摘要」、「伝票番号」の印刷も行なえます。



任意イメージの印刷画面は、F3キーで画面表示の動作に切り替えられます。



仕訳行の印刷は仕訳データの内容で、さらに、印刷再行も可能です。



伝票の印刷に集中して入力すれば、自動的に伝票帳簿が作成できます。整理された摘要文の入力は、読みやすい資料も作り出します。



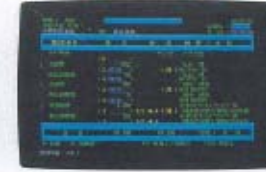
総合・整理したい金額は、ここで確定します。これで、元帳も伝票帳簿と一致。



科目の入法金額はまとめて伝訳が行なえます。これとその目的入金・出金合計が確認できます。



会計伝票の承認を行うことで、会計情報も伝票も実現できます。



印刷作業中に、元帳印刷が多様な方法で行なえます。これと仕訳データの印刷も異なります。



元帳印刷はプログラムの指示にしたがって操作すれば、印刷も印刷できます。印刷再行は操作性が高いです。続けて印刷の印刷が可能です。



GAINSの導入支援スケジュール

(標準導入スケジュールの例)

作業フェーズ	第1週目	第2週目	第3週目	第4週目	第5週目
作業フェーズ	[導入準備]	[システム定義]	[システム立上げ]		[本番稼働]
弊社支援作業	▼キックオフミーティング → システム教育 → 要件定義支援 → 操作教育	→ システム定義支援	→ オプション開発支援	→ 運用マニュアル作成支援	▼導入完了
お客様作業	→ 要件定義	→ システム定義	→ 立上げマスター作成	→ オプション開発	→ 運用マニュアル作成
内容	<ul style="list-style-type: none"> システム教育 要件定義 システム定義 操作教育 運用マニュアル 立上げマスター作成 オプション開発 繰越残高確認 	<ul style="list-style-type: none"> GAINSの基本機能の説明を行ないます。 新会計システムの機能、入出力を検討し、要件をまとめ、運用に際しての機能の確認を行ないます。併せて、オプション開発が必要な場合は、その仕様定義も行ないます。 会計要素の設定(勘定科目、入力制御等)、運用情報の登録、セキュリティの設定等を行ないます。 仕訳データ入力方法、マスター保守方法、照合操作、作表操作等を説明します。 経理基礎、運用方法、セキュリティ基礎 マスター・データ登録 必要に応じて、お客様独自の機能を設計し追加します。 導入前決算処理が確定した時点で、元帳残高の確認・調整を行ないます。 	<ul style="list-style-type: none"> 本番 繰越残高確認 		

注) 弊社によるオプション開発、立上げマスター作成等については、ご希望により別途お見積りさせていただきます。

製品構成

- オブジェクトプログラム
- ソフトプログラム (一部提供)
- ユーザガイド

システム作動環境

すべてのAS/400で稼働することができます。